



こんにちは

村田けい子 です

2016.8.5
No.62

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

電算システム共同化について「脱会届」を取り下げ

—7月29日 首長が出席する委員会で— 8月2日に報告される。

前号でお知らせしたとおり。7月20日の幹事会（担当課長レベル）で、立科町が「共同化」事業から脱会の意向を示したところ、参加した他の11自治体（2町が欠席）から、町の申し出を受けて、改めて協議することになりました。

このことを受けて、7月29日の首長が参加する共同化委員会で。米村町長はひとまず「脱会届」を取り下げました。また、「11月からの共同化事業への参加を延期すること」を表明したと8月2日の議会全員協議会で報告しました。

「共同化」を巡っては、そもそもの「3割方安くなる」とした数字そのものの信頼性に欠けることから、町が試算しなしたところ、現在のシステムの方が1,200万円ほど安くなることが判明。「共同化」の方が、初期投資を含めると10年間で1億6000万円も高くつく計算で、脱会を決意したものです。

しかし、事務方レベルの幹事会でこの旨を表明したところ、他の町村から、「立科町の試算について協議すること」となり、このため、すぐの脱会はずに、金額について、精査・協議することとなったものです。

参加・不参加を問わず、当面の5年間（50か月分）の負担金は支払うこととなっており、その負担金が1億6800万円余になり、大変な出費であり、10年経たなければ、「抜けたほうがよかった」ことにならない負担金です。住民への説明が求められます。

書中お見舞い
申こ上げます



白樺湖畔にジョギングロードの整備・・・松本組に6588万円。

8月2日臨時議会が開かれ、白樺湖畔に湖を周回するジョギングコース整備の工事請負契約締結の議案がかかり、株式会社松本組の工事請け負いが決定。

請負契約に当たっては、町内5社による指名競争入札で行い、その工事設計金額や労働者の賃金は、県の定めたものに従い、最低制限価格を上回っているということです。茅野市同様、歩道401mをゴムチップで舗装。カラー舗装も幅2.5m、471.1mにわたって行われます。工期は9月から11月末が終了予定。

さわやかな高原にジョギングコースが整備されれば、スポーツ団体の誘致が期待できます。



私の指定席



今週のパチリ

我が家の庭に咲いたグラジオラス。

その中にちょこんと鎮座おわすのはアマガエル君。雨露もしのげるとあって、ここが指定席。いつみてもいるんですよね。いい香りもするし、カエル君もご満悦といった表情です。

【全員協議会での報告と協議】

★その1・・・ Gondola Night ツアー



in 新月

主催： Gondola Night 実行委員会

8/4 (木) 8/27 (土) 10/1 (土) の3日間、

夜の Gondola 利用を試験運行

星空案内人がついて、星空ウォッチング

1,500円 申し込みは 0 2 6 7 (5 5) 6 6 5 4



頂上にある幸せの鐘

*夜19:50 Gondola 乗り場集合 ~21:00 解散

ランタンを現地で貸し出し。 Gondola 内部にも灯りをともします。

*なぜこの日にしたかという「新月」だから。

月は出ず、星がよく見えるため、設定されたということです。

山の宿泊客への新たなサービスとして、立科観光連盟を提案。一般の方にも広く利用を呼び掛けています。評判が良ければ来年から本格的に事業化したいとのこと。協議会では、第2牧場は夜は真っ暗なため、利用者の安全対策などを求めました。

★その2・・・ クロスカントリーコースを設置予



蓼科第2牧場、朝日が丘公園の中にランニングロードとしても使えるコースを設置したいとの報告。現地測量などを補正で計上したいとしています。高原のさわやかな環境の中でスポーツの強化合宿などに利用が広がればと期待されます。



★その3・・・ えんで祭りに愛川町の新人議員が来賓として参加。
愛川町など姉妹都市などの物産を展示販売も。



【総務経済常任委員会視察報告 その3 7/14】

伊那市の「農事組合法人 山室」 集落営農について

山室地域は、標高900m、平均傾斜12度、7集落で構成されている典型的中山間地域。総戸数102戸、うち農家 98戸 人口220人、耕地面積 40ha、内水田34ha。 酒米を生産する稲作主体の地域で立科町よりもさらに山がちな地域。

平成17年に農事組合法人山室を設立。

一口1万円で5口以上の出資を募り、資本金345万円、組合員40名と1法人（JA上伊那）で設立。法人として

① 水稻栽培14町歩、市民農園向けコシヒカリの生産、転作作物として小麦、ソバの栽培を請け負っている。

② 作業受託を請け負う・・・ 水稻関連機械作業・刈り取り。乾燥調製など

③ 消費拡大活動・・・ 都市部との交流、市民農園を貸し出す。地元酒販組合が企画する地酒作りに都市部の住民に参加してもらい交流事業を進める。 など活発な活動をしていました。

法人設立の最大の動機は、「そのままいたら担い手がいなくなる」という危機感から。地域を守る、農地を守りたい、この思いから設立。